



LGBT について理解を深めましょう



最近、テレビやニュースでLGBTについて報道されているのをご存じでしょうか。

LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、それぞれの英語の頭文字からとった性的少数派（セクシャルマイノリティ）の総称です。

レズビアン (Lesbian)	女性同性愛者
ゲイ (Gay)	男性同性愛者
バイセクシャル (Bisexual)	両性愛者：両性に惹かれる人
トランスジェンダー (Transgender)	体と心の性に違和感がある人。体の性別と異なる性別で生きるまたは生きたい人

調査によると、11～12人に1人が、性的少数派とされています。

性的少数派については、近年、その理解を深め実情を知るための人権研修が行われており、メディア等で紹介されることも増えました。しかし、未だに社会からの偏見は根強く、カミングアウト（自分から告白すること）をすることについてはかなり困難な状況にあると言えます。特に思春期には、自分自身への違和感をもったり、家族から理解されないなど、その悩みを抱えたまま孤立していくことも報告されています。



自身の行動や思いをチェックしてみましょう。

- ☑ 「ホモ」や「オカマ」等の言葉を使って笑いをとったりはしていないか。
- ☑ 結婚しない人、異性と恋愛しないなど、世の中にはいろんな人がいて、身近な人がそうであっても受け入れるか。
- ☑ 男らしさ、女らしさを他人に押しつけたりしていないか。
- ☑ 友人や職場の同僚にカミングアウトされたら、きちんと向き合って話すことができるか。
- ☑ 性的少数派の人々の抱えがちな悩みや困りごとを理解することができるか。

性のあり方は多種多様ですが、大切なのはその呼び方ではなく、性的少数派の人たちが生活しやすく働きやすい環境を整えることです。

全ての人働きやすく、また誰もが自分らしく生きることができる社会となるよう、一人ひとりが お互いを認め合える意識を持ちたいと思います。